

「CLOCMiPⅢ対応研修」周産期の母子ケアを学ぶ

①小児科医から学ぶ赤ちゃんの頭のゆがみ対策・他施設に学ぶ産後ケア ②妊婦と糖尿病

- 1 ねらい
- ・赤ちゃんの頭がゆがむ原因・成長に及ぼす影響について理解し、ケアの実践に結び付ける。
 - ・他施設の産後ケアの実際を知り、今後の産後ケアのあり方について検討する。
 - ・妊娠糖尿病、糖尿病合併妊婦の妊娠期、分娩期、産後のフォローアップ及び妊娠糖尿病既往の妊婦から出生した新生児のケアについて理解できる。
- 2 主催 公益社団法人富山県看護協会
- 3 日時 令8年9月5日(土) 9:30～15:30
※受付は開始30分前から行います
- 4 会場 富山県看護研修センター
- 5 講師 国立大学法人富山大学附属病院 周産母子センター長 吉田 丈俊
厚生連高岡病院 内分泌科診療部長 島 考佑
- 6 対象者 保健師、助産師、看護師、准看護師
- 7 受講料 会員 3,500円 非会員 7,000円
- 8 定員 40人
- 9 プログラム

時間	内容	講師
9:30～9:35	開催のあいさつ 講師の紹介	吉田 丈俊
9:35～12:30	【講義】赤ちゃんの頭の形が教えてくれること 質疑応答 ～休憩～ 産後ケアに必要な情報交換 グループワーク 発表	
12:30～13:30	～休憩～	
13:30～15:30	プレテスト 【講義】妊娠と糖尿病 ポストテスト 質疑応答 終了のあいさつ アンケート回答	島 考佑